



静岡新聞 しずおか しんぶん

ワークシート

いね か みの あき じっ かん  
稲刈り 実りの秋実感

お ま え ざ き    は ま   お か   き た し ょ う    ね ん   せ い    し ゅ う   か く   た い   け ん  
御前崎・浜岡北小 5 年生が収穫体験



黄金色に色づいた稲穂を見ながら、稲刈りを楽しむ児童＝御前崎市のあらさわふる里公園

おまえざきし はまおかきたしょう ねんせい にん  
御前崎市の浜岡北小の5年生25人  
か さとうえん た  
が3日、あらさわふる里公園の田んぼ  
いね か たいげん おこな がつ げ じゅん  
で稲刈り体験を行った。5月下旬に  
じぶん か う なえ おお せいちょう  
自分たちが植えた苗は大きく成長。  
こがねいろ かがや いなほ かんさつ のう  
黄金色に輝く稲穂を観察しながら農  
さぎょう あせ なが  
作業に汗を流した。

じどう どうこうえん かん り がいいゃ じゅうぎょう  
 児童らは同公園の管理会社の従業員  
 いん かま あつか かた せつめい う  
 員から鎌の扱い方について説明を受  
 かま て まえ ひ さい ちから い  
 けた。鎌を手前に引く際に力を入れ  
 ることがポイントで、慎重な手さば  
 きで作業を進めた。  
 か と いね すうたば  
 刈り取った稲は数束にまとめてから

ね も と ふ きん しば てん び ほ  
根元付近をひもで縛り、天日干しする  
た め 「は ざ か け」 も 行 っ た。 足 元 の  
お こ な あ し も と  
ど ろ す べ む し み お ど ろ  
泥で滑ったり、虫を見つけて驚いた  
じ ど う す が た み の あ き  
りする児童の姿も見られ、実りの秋  
か ん の う ぎ よ う た い へ ん ま な  
を感じながら農業の大変さも学んだ。  
ね ん が つ か つ げ せ い ふ ぼ ん  
(2025年10月7日付 西部版)

【上の記事を読んで次の問いに答えましょう】

①記事では、実<sup>き</sup>った<sup>じ</sup>稲穂<sup>の</sup>の色<sup>い</sup>を何色<sup>ほ</sup>と書<sup>いろ</sup>いていますか。<sup>なにいろ</sup> <sup>か</sup>

( ) 色<sup>いろ</sup>

②鎌で稲を刈るときのポイントを記事から読み取って書きましょう。

③「はざかけ」とは、刈り取った<sup>か</sup>稲<sup>と</sup>を<sup>いね</sup>どうすることですか。

④見出しに「実りの秋実感」とあり、記事の児童は稲刈りを通して実りの秋を実感しています。あなたはどんなときに実りの秋を実感しますか。30字以内で書きましょう（字数には句読点も含みます）。

|  |  |  |  |   |  |  |  |  |    |  |  |  |  |    |
|--|--|--|--|---|--|--|--|--|----|--|--|--|--|----|
|  |  |  |  |   |  |  |  |  |    |  |  |  |  |    |
|  |  |  |  | 5 |  |  |  |  | 10 |  |  |  |  | 15 |

|  |  |  |  |    |  |  |  |  |    |  |  |  |  |    |
|--|--|--|--|----|--|--|--|--|----|--|--|--|--|----|
|  |  |  |  | 5  |  |  |  |  | 10 |  |  |  |  | 15 |
|  |  |  |  | 20 |  |  |  |  | 25 |  |  |  |  | 30 |

【<sup>がくしゅう</sup>学習のポイント】

※対象はたいしょう小学校～しょうがっこう中学校／ちゅうがっこう生活、せい かつ国語、こく ご社会、しゃ かい家庭、か てい総合そう ごう

新聞には季節を実感できる記事がたくさんあります。記事から季節ごとの魅力を発見しよう。

かい どう れい  
＜解答例＞

①<sup>こがね</sup>黄金

②(例) 鎌を手に引く際に力を入れること。

③ (例) 刈り取った稲を数束にまとめてから根元付近を縛り、天日干しすること。

④ (例) ミカンやカキなど秋の果物がたくさん  
実っているのを見たとき。(29字)  
サツマイモやキノコ、クリなどを使った料理  
を食べているとき。(29字)

新米を炊いた、ツヤツヤのご飯をみんな笑顔で  
味わっているとき。(30字) など

かい せつ  
＜解説＞

①本文5行目や写真の説明にあるよ。「こが  
ね(いろ)」と読むんだね。

②本文9～10行目から読み取ろう。鎌は引い  
て使うものなんだね。

③本文12～14行目にあるね。写真に見える「逆」

さまに干<sup>ほ</sup>している稲<sup>いね</sup>を参考<sup>さんこう</sup>にしよう。

④「<sup>みの</sup>実<sup>あき</sup>りの秋」に感謝しながら、自分の経験<sup>かんしゃ</sup>を<sup>じぶん</sup>自分<sup>けいけん</sup>の経験<sup>けいけん</sup>を  
思い出<sup>おも</sup>出して書<sup>だ</sup>くといいね。食<sup>か</sup>べ物<sup>ぶつ</sup>以外<sup>い</sup>でも「実<sup>みの</sup>り<sup>あき</sup>の秋」を使<sup>つか</sup>うことがあ<sup>あ</sup>るよ。ど<sup>た</sup>んなとき使<sup>も</sup>う<sup>の</sup>か調<sup>い</sup>べてみ<sup>かい</sup>よう。

作問者は静岡新聞N | Eコーディネーター・  
矢沢 和宏



もっとやってみよう！と思ったら、<sup>おも</sup>「<sup>しずおかしんぶん</sup>静岡新聞NIEワークシート」を<sup>けんさく</sup>検索してね。